
CEATEC JAPAN 2018

本日より、公式 Web サイトにて入場事前登録を開始

一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会の3団体で構成するCEATEC JAPAN 実施協議会は、2018年10月16日(火)から19日(金)まで4日間の会期にて、幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催する「CEATEC JAPAN 2018」の入場事前登録を、本日8月3日(金)より公式 Web サイトにて開始したことを発表しました。

CEATEC JAPAN は、2016年、脱・家電見本市を宣言し、社会を変えていく原動力であるIoTをメインテーマにした、CPS/IoT 総合展へのシフトを断行しました。「日本の成長戦略や未来を世界に向けて発信する Society 5.0 の展示会」として開催する2018年、3年連続で「つながる社会、共創する未来」(英語表記: Connecting Society, Co-Creating the Future)を開催テーマに掲げ、家電見本市の枠を超えた、政策・産業・技術の連携とあらゆる産業・業種による「共創」を発信します。

2018年の主な注目ポイント

① 600社/団体を超える、さまざまな産業・業種のフロントランナーが出展予定

展示フロアは、未来のテクノロジーと将来のトレンドがより分かりやすいように設計されています。全体を網羅する「トータルソリューション」のエリアでは、Society 5.0を牽引する幅広いソリューションを見ることができます。また、「電子部品/デバイス&装置」「AI/ビッグデータ/サイバーセキュリティ」「モビリティ/ロジスティクス」「スマートファクトリー」「エネルギー/スマートライフ/スマートワーク」「フィットネス/ヘルスケア」「エンターテインメント」のそれぞれのテーマエリアでは、専門性の高い最先端ソリューションが披露されます。CPS/IoTの革新技術を活用するエレクトロニクス、モビリティ、建設機械、ヘルスケア、工作機械、流通、旅行、玩具など、さまざまな産業・業種の600社/団体を超えるフロントランナーの展示にご期待ください。

② 初日の基調講演をはじめとする、各界の第一人者による100を超えるコンファレンス

コンファレンスは「CEATEC Keynotes」と「CEATEC Sessions」に区分され、全体で100を超えるプログラムの実施を予定しています。特に会期初日は従来のプログラム構成を一新し、各産業界のフロントランナー企業のトップ自らが登壇する基調講演に生まれ変わりました。本年は、コマツ代表取締役社長兼 CEO の大橋徹二氏、Preferred Networks 代表取締役社長 CEO の西川徹氏、ローソン代表取締役社長の竹増貞信氏、ファナック代表取締役会長兼 CEO の稲葉善治氏の基調講演を予定しています。なお、全てのコンファレンスプログラムは8月10日(金)に公式 Web サイトにて公開し、同日より事前聴講予約を開始します。

③ スタートアップおよび大学・教育機関の出展が150社/団体を超える見込み

Society 5.0が実現する次世代を担う、スタートアップおよび大学・教育機関による出展は、国内外から多数の出展が決定しており、昨年実績の140社/団体を上回り、150社/団体を超える見込みとなっています。また、展示フロア内のイノベーショントークステージ(ホール4)において、ピッチイベント(CEATEC Pitch)を計画しており、スタートアップ、大学・研究機関、大企業そして投資家の新たな繋がりを生み出す取り組みを強化します。

最新情報および詳細は、下記 CEATEC JAPAN 公式 Web サイトをご確認ください

<http://www.ceatec.com>

CEATEC JAPAN 2018 開催概要

会 期:2018年10月16日(火)~19日(金) 10時~17時

会 場:幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬 2-1)

テーマ:「つながる社会、共創する未来」

入 場:全来場者登録入場制

- ▶当日登録:入場料一般 1,000 円・学生 500 円
(学生 20 名以上の団体および小学生以下は入場無料)
- ▶Web 事前登録者・招待券持参による当日登録者:入場無料

主 催:CEATEC JAPAN 実施協議会

- 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)
- 一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)
- 一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)



■CEATEC JAPAN –CPS/loT Exhibition–について

CPS/loT でつながりが深まる社会、新たにもたらされる未来を共に創り出す場を目指し、CEATEC JAPAN は 2016 年に従来の「最先端 IT・エレクトロニクス総合展」から「CPS/loT Exhibition」へと大きく舵を切りました。社会を支えるテクノロジーから、それらを活用するサービスまでが集結し、未来を見据えたコンセプトや新しいビジネスモデルを発信する「CPS/loT の総合展」に生まれ変わった CEATEC JAPAN は、2017 年実績で出展者数 667 社/団体、登録来場者数 152,066 名といずれも前年を上回る盛況を博しました。新たな事業創出や世界各国との政策連携なども含めた「政策」「産業」「技術」が連携する総合展示会として、CEATEC JAPAN はあらゆる産業・業種の「共創」による超スマート社会の実現 (Society 5.0) を目指しています。